



AMD Aクラブの認証書を受け取る高杉医師（左）＝高知大医学部

# 県内からAMD A支援

## 高知大ら ボランティア組織結成

国際医療援助団体「AMD A（アムダ）」（本部＝岡山市）を草の根で支援しようと、高知大医学部の医師らがボランティア組織「AMD A高知クラブ」を発足させ、三十一日、南国市岡豊町の同医学部で記念講演が行われた。クラブは神奈川県鎌倉市に次いで全国二カ所目。クラブ長の高杉尚志医師「小児患春期医学教室」は「医療関係者に限らず、一緒に活動したい方、興味のある方はぜひ参加を」と呼び掛けている。

（小川一路）

高杉医師は、同教室十数人が賛同し、四月教授の脇口宏・医学部長とAMD Aの菅波茂代表が岡山大の同級生だった縁で菅波代表と知り合った。昨年八月にはAMD Aが運営するネパールの子ども病院を見学。「少しでも支援しよう」と高知大付属病院の小児科病棟などで有志を募ったところ、医師や看護師ら

この日は、AMD Aの小池彰和・ボランティアセンター長が、高杉医師にAMD Aクラブの認証書を手渡した後、「救える命があればどこへでも」と題して講演した。

「現地で医療ボランティアを組織し、被災直後から活動を始められたのは、過去のさまざまな（小川一路）」

まな活動を通じて現地に人脈があるからこそ」と強調した。高知クラブは今後、クラブ紙の発行や募金箱の設置、勉強会の開催、学生との連携などを予定している。

問い合わせは、高杉

医師（電話088・8

80・23055、Eメ

ールtakasugi@koch

i-u.ac.jp）。

AMD A（アジア医師連絡協議会）

1984年に設立された非政府組織

（NGO）。海外29カ国と神奈川・兵

庫・沖縄の各県に支部を持ち、戦争や

災害の被災地に医師団を派遣するなど

の緊急医療支援と、医療や保健衛生、

生活環境の向上といった長期的な支援

を柱に活動を展開している。

## ズーム